

落札者決定基準

1 総合評価点算定基準

この総合評価点算定基準は、一般競争入札（総合評価落札方式）により落札者を決定するため、仕様書等の内容について入札参加者から提出された提案書等を可能な限り客観的に評価する基準として示すものである。

2 落札者決定の手順

落札者決定の基準は、図-1に示すとおりとする。なお、組合が設置した選定委員会において評価・審査し、その結果を受けて組合が落札者を決定する。

(1) 参加要件審査

応募者から提出された参加申請書等を基に、入札説明書の「6 入札参加資格」に示した事項を満たしているかどうかの確認を行う。入札参加資格要件を満たしていることが確認された応募者のみ、次段階の審査に参加できるものとし、入札参加資格要件を満たしていない応募者は失格とする。なお、資格審査結果については全応募者に対して通知する。

(2) 評価点の審査

ア 技術評価点の審査

応募者から提出された技術評価点申請書に付随する提案内容を評価して得点化する。なお、技術評価点の審査に当たってはプレゼンテーションを実施する。

イ 価格評価点の審査

入札価格を得点化する。

ウ 総合評価点の審査

組合が設置した選定委員会は、技術評価点と価格評価点の得点を加えて総合評価点とする。

(3) 落札者の決定

選定委員会における評価・審査の結果に基づいて、組合が落札者を決定する。

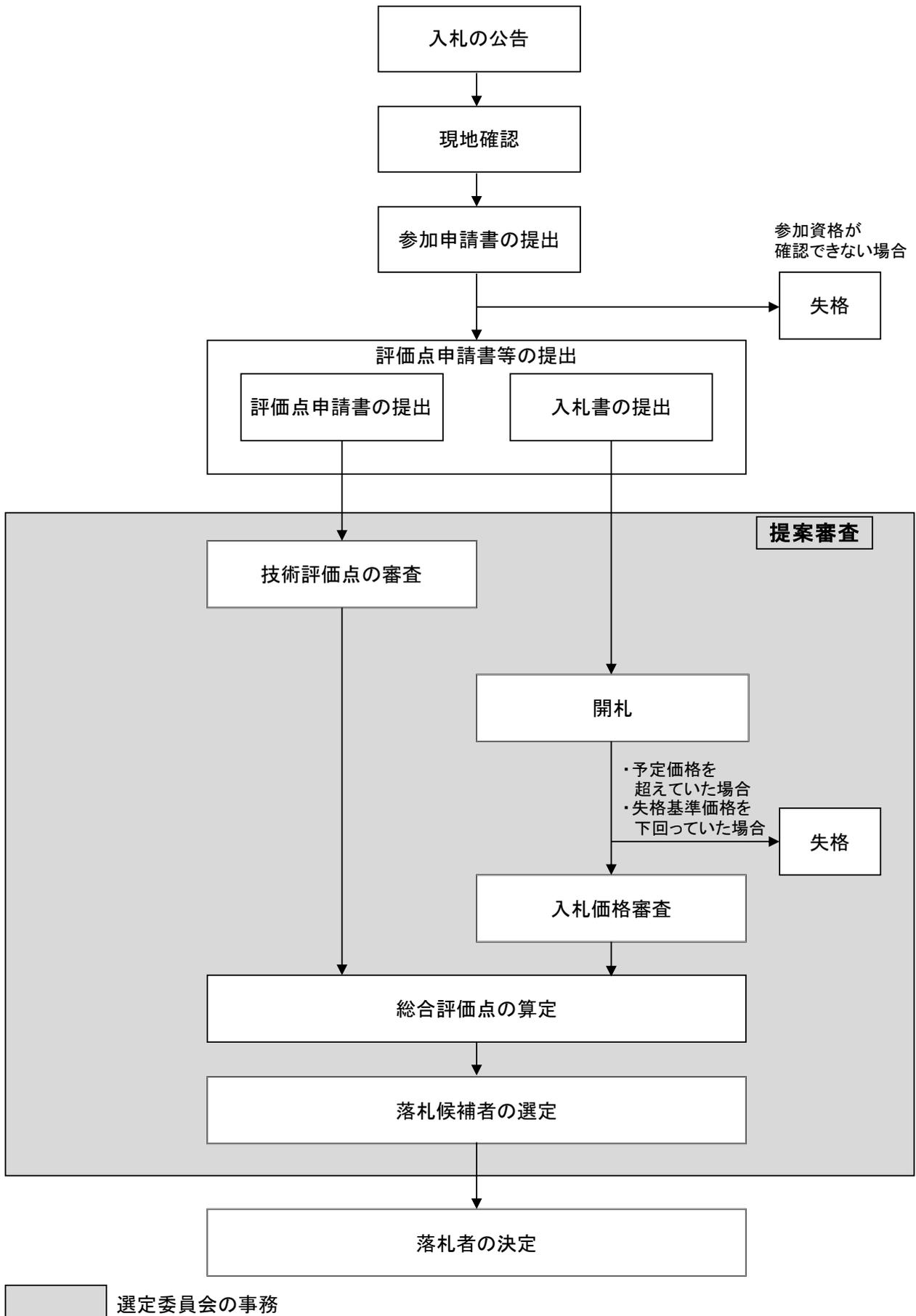


図-1 落札者決定の手順

3 提案書審査の方法

(1) 技術評価点の審査

ア 審査項目及び配点

技術評価点の審査項目及び配点は、表に示すとおりである。

表 - 1

落札者決定基準

評価項目	評価内容	配点	評価基準	得点	備考	様式	
企業の施工能力	工事全般 工事の特殊性に対する実施方針及び施工上の留意すべき事項に関する提案等を評価する。	14点	大変良い	配点×1.0	ヒアリング	様式10号	
			良い	配点×0.75			
			標準的	配点×0.5			
			やや劣る	配点×0.25			
			かなり劣る	配点×0			
企業の施工能力	施工計画 ダイオキシン類に対する対応、地下部の適切な解体工法及び外壁仕上塗材に含有するアスベストの除去工法に関する提案等を評価する。	18点	大変良い	配点×1.0	ヒアリング	様式11号	
			良い	配点×0.75			
			標準的	配点×0.5			
			やや劣る	配点×0.25			
			かなり劣る	配点×0			
地元貢献	本工事において、組合管内の地元企業への還元方策（物品調達、人材雇用、その他）の拡大に関する考え方、本工事における下請け業者（一次下請以下全てを含む。）の地元活用、地元発注予定額について評価する。	18点	大変良い	配点×1.0	ヒアリング	様式12号	
			良い	配点×0.75			
			標準的	配点×0.5			
			やや劣る	配点×0.25			
			かなり劣る	配点×0			
配置予定技術者の実績	同種工事を監理技術者又は主任技術者として施工した実績により評価する。評価の対象とする同種工事は、1に掲げる工事とする。	4点	監理技術者として実績有	4点	代表構成員のみを評価対象とする。	様式13号	
			主任技術者として実績有	2点			
			実績無	0点			
配置予定技術者の能力	保有資格 配置予定技術者の保有資格を評価する。評価の対象とする保有資格は、2に掲げる資格とする。	2点	資格有	2点	各構成員を評価の対象とする。	様式14号	
			資格無	0点			
その他	ISOの認証取得 ISO9001又はISO14001の認証取得の有無により評価する。	2点	ISO9001又はISO14001を取得	2点	代表構成員のみを評価対象とする。	写し添付	
			無	0点			
	建設業労働災害防止協会への加入	建設労働災害防止協会への加入の有無により評価する。	2点	加入有	2点	各構成員を評価の対象とする。	写し添付
				加入無	0点		
合計		60点					

1 「同種工事」とは、次の工事とする。

平成20年度～令和元年度までの間に、国又は地方公共団体が発注したごみ焼却施設の解体工事（建屋及びプラント設備）を元請け（特定建設工事共同企業体としての実績の場合は、出資比率20%以上）として完了した施工実績

2 「保有資格」とは、次の資格とする。

1級建築施工管理技士又は一級土木施工管理技士

(注)

1 「工事全般」、「施工計画」、「地元貢献」に係る評価点の算出については、下記のとおりとする。

(各委員の評価点の合計) / (委員数) (小数点以下第4位を四捨五入)

イ 審査項目の採点基準及び得点化方法

表に示す審査項目のうち、「工事全般」、「施工計画」、「地元貢献」の採点基準及び得点化方法は、表に示すとおりである。

表 - 2

評価	採点基準	得点化方法
A	大変良い	(配点×1)
B	良い	(配点×0.75)
C	標準的	(配点×0.5)
D	やや劣る	(配点×0.25)
E	かなり劣る	(配点×0)

(2) 価格評価点の審査

価格評価点については、40満点とし、次の方法で得点化する。

得点
(全入札者の最低価格／当該事業者見積額) × 40点 ※小数点第4位を四捨五入

(3) 総合評価点の審査

技術評価点と価格評価点の合計値を総合評価点とし、総合評価点の最も高い者を落札者候補者とする。ただし、総合評価点と同点の場合は技術評価点の高い者を落札者候補者とする。技術評価点も同点の場合は、当該者によるくじ引きにより落札者候補者を決定する。当該くじ引きについては、別途指定する日時及び場所において行うこととする。

○ 総合評価点 = 技術評価点 + 価格評価点